

2003年度 Block. 6

課題 No. 1

課題名：機嫌が悪い



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となる場合がありますのでご注意ください。



1-28-B6-1

の悪化を懸念

U . M . W . T

(母看護婦)

(各観票)

T. W. M. U

〈課題番号〉

2003-B6-1

〈課題名〉

機嫌が悪い

シート 2

お母さんは午前中にまもる君をかかりつけの小児科医院に連れていきました。主  
医師は、「のどが真っ赤です。かぜです。」と言って、抗生物質など数種類の薬  
を処方しました。子どもに薬を飲ませるのは初めてでしたが、何とか飲ませま  
した。解熱剤は坐薬を使いましたが、熱は 38℃以下には下がりません。3日目  
になると水分もあまり摂取しなくなり、体に赤い発疹が出てきたので急いで同  
医を受診しました。

U. M. W. T  
2003-B6-1  
(各器器類)  
(各器類)

T. W. M. U  
(課題番号) 2003-B6-1  
(課題名) 機嫌が悪い

シート3

トイーン

医師は、検査が必要なのでと病院受診を勧め、紹介状を書いてお母さんに渡しました。紹介先の病院では一般の診察室とは異なる部屋に案内されて診察を受けることになりました。

本児は、身長75.2cm、体重10.6kg、頭囲47.2cm、胸囲47cmであった。体温は39.2℃、心拍数120/分、呼吸数30/分、極めて不機嫌だが、顔面蒼白、口を口、目を見ることができず、四肢に浮腫を認め、特にお腹が膨満した。この真珠は、お母さんが異常を認めた。お母さんが異常を認めた。お母さんが異常を認めた。お母さんが異常を認めた。

T. W. M. U

〈課題番号〉 2003-B6-1

〈課題名〉 機嫌が悪い

シート 4

81-1

病歴および所見は以下のものであった。

既往歴・家族歴：特記すべきことなし。同胞なし。

妊娠出産歴：正常

予防接種歴：ポリオ1回、BCG、三種混合一期3回、インフルエンザ2回。

体重：10.6 kg、身長：75.5cm、頭囲：47.5cm、胸囲：47cmであった。

体温は39.2℃、心拍数120/分、呼吸数30/分、極めて不機嫌だが、項部硬直はなかった。咽頭発赤著明、体幹、四肢に写真のような発疹が見られ、目と口は写真のごとくであった。胸部聴診は異常なかった。必要な検査が施行され、その結果、直ちに入院となった。

T. W. M. U

〈課題番号〉 2003-B6-1

〈課題名〉 機嫌が悪い

シート5

川崎病と診断されて治療を受けた結果、2日後に解熱しましたが、解熱後も約3週間入院しました。退院後もしばらく定期的に通院、検査が必要で、お母さんは今後のことが色々心配です。